

様式1-1 栽培計画書① 茨城県特別栽培農産物（いばらきエコ農産物）栽培計画書

生産者		栽培責任者	
住所：銚田市中居209 氏名：伊藤 健 電話番号：0291-39-3926		住所：銚田市中居209 氏名：伊藤 健 電話： fax 0291-39-3926 (日中連絡が可能な番号 携帯・fax等)	
確認責任者		現地確認内容	予定年月日
住所： 氏名： 電話番号： fax (日中連絡が可能な番号 携帯・fax等)	印	ほ場確認	H27 8月 月上旬
		管理状況確認	H27 9月 月上旬
		収穫状況確認	H27 10月 下旬
ほ場所在地及び面積 (a)		農産物名 (作型)	予定出荷量
銚田市上幡木白鳥西170 <合計 23a >		トマト (促成トマト)	30000kg
栽培計画			
は種または定植：平成 27年 9月 月上旬		収穫：平成 27年 10月中旬 ~ 平成 28年 7月下旬 (予想収穫量 30000 kg)	

※ ほ場数が多い場合は、別紙にて一覧表を添付して下さい。

※ 作型は、「茨城県特別栽培農産物認証制度対象農産物並びに農薬及び化成肥料の使用基準」に記載されている作型をご記入下さい。

※ 予定出荷量と予想収穫量が異なる場合は、余白に理由（自家消費等）を記載して下さい。

肥料・土づくり等使用予定資材				
商品名 (N-P-K成分の%)	化成合成された窒素成分% (A)	10a 当り使用量 (B)	10a 当り化学合成窒素成分量 (C=A×B)	使用時期 (該当を○で囲む)
ペスカレット (7%-3%-0%)	0%	200kg・1/10a	0 kg/10a	・育苗期 ○は種前(本圃) ・定植前(本圃)○は種時(本圃) ・定植時(本圃)・育成期(本圃への播種、定植の翌日~収穫前日) ・収穫期
カニガラ	0	140	0	・育苗期 ○は種前(本圃) ・定植前(本圃)○は種時(本圃) ・定植時(本圃)・育成期(本圃への播種、定植の翌日~収穫前日) ・収穫期
ボカシコンブ	0	140	0	
自家製堆肥 粒状サンライム	0 0	2500 100	0 0	・育苗期 ○は種前(本圃) ・定植前(本圃)○は種時(本圃) ・定植時(本圃)・育成期(本圃への播種、定植の翌日~収穫前日) ・収穫期
エコカリコート N2%P0%K38%	2	60	1.2	・育苗期 ○は種前(本圃) ・定植前(本圃)○は種時(本圃) ・定植時(本圃)・育成期(本圃への播種、定植の翌日~収穫前日) ・収穫期
追肥 魚ソリューブル (有機100%N6%)	0	260	0	・育苗期 ○は種前(本圃) ・定植前(本圃)○は種時(本圃) ・定植時(本圃)・育成期(本圃への播種、定植の翌日~収穫前日) ・収穫期

ツバメ液肥 (10・4・8)	10	80	8	<ul style="list-style-type: none"> ・育苗期 ・定植前(本圃) ・定植時(本圃) への播種, 定植の翌日~収穫前日) ・収穫期
				<ul style="list-style-type: none"> ・育苗期 ・定植前(本圃) ・定植時(本圃) への播種, 定植の翌日~収穫前日) ・収穫期
				<ul style="list-style-type: none"> ・育苗期 ・定植前(本圃) ・定植時(本圃) への播種, 定植の翌日~収穫前日) ・収穫期
(この作物の認証基準 11kg/10a) 10a 当たり合計化学合成窒素成分量				9.2 kg/10a (C 項の累計)

- ※ 化成肥料(窒素成分が明らかなもの)や、一般的な土壌改良材(苦土石灰、ようりんなど)以外の資材については、栽培責任者が、成分や、原材料、製法等がわかる資料を必ず添付して下さい。
- ※ 有機配合肥料等は、窒素成分のうち、天然物質由来のものについては、提出された資料をもとに化学肥料の成分量から除外して計算することができます。(資料の提出がない場合は、化成肥料として扱います)

様式1-1 栽培計画書②

使用予定農薬 (D, Fは、有効成分のうち節減対象成分のみカウントする※)				
商品名 (有効成分名)	成分数 (D)	使用回数 (E)	成分回数 (F=D×E)	使用時期 (該当を○で囲む)
アルバリン顆粒水溶剤 (ジノテフラン)	1	1	1	・種苗消毒・種子消毒 ・育苗期・は種前(本圃) ・定植前(本圃)・は種時(本圃) ・定植時(本圃)・育成期(本圃 へのは種は、定植の翌日～収 穫前日)
トリフミン水和剤 (トリフミゾール)	1	3	3	・種苗消毒・種子消毒 ・育苗期・は種前(本圃) ・定植前(本圃)・は種時(本圃) ・定植時(本圃)・育成期(本圃 へのは種は、定植の翌日～収 穫前日)
カウンター乳剤 (ノバルロン)	1	1	1	・種苗消毒・種子消毒 ・育苗期・は種前(本圃) ・定植前(本圃)・は種時(本圃) ・定植時(本圃)・育成期(本圃 へのは種は、定植の翌日～収 穫前日)
クリアザールフロアブル (スピロメシフェン)	1	1	1	・種苗消毒・種子消毒 ・育苗期・は種前(本圃) ・定植前(本圃)・は種時(本圃) ・定植時(本圃)・育成期(本圃 へのは種は、定植の翌日～収 穫前日)
サンマイトフロアブル (ピリダベン)	1	1	1	・種苗消毒・種子消毒 ・育苗期・は種前(本圃) ・定植前(本圃)・は種時(本圃) ・定植時(本圃)・育成期(本圃 へのは種は、定植の翌日～収 穫前日)
カンタスドライフロアブル (ボスカリド)	1	1	1	・種苗消毒・種子消毒 ・育苗期・は種前(本圃) ・定植前(本圃)・は種時(本圃) ・定植時(本圃)・育成期(本圃 へのは種は、定植の翌日～収 穫前日)
アフェットフロアブル (ベンチオピラド)	1	1	1	・種苗消毒・種子消毒 ・育苗期・は種前(本圃) ・定植前(本圃)・は種時(本圃) ・定植時(本圃)・育成期(本圃 へのは種は、定植の翌日～収 穫前日)
ホライズンドライフロアブル (シモキサニル・ファモキサドン)	2	1	2	・種苗消毒・種子消毒 ・育苗期・は種前(本圃) ・定植前(本圃)・は種時(本圃) ・定植時(本圃)・育成期(本圃 へのは種は、定植の翌日～収 穫前日)
チェス水和剤 (ピメトロジン)	1	1	1	・種苗消毒・種子消毒 ・育苗期・は種前(本圃) ・定植前(本圃)・は種時(本圃) ・定植時(本圃)・育成期(本圃 へのは種は、定植の翌日～収 穫前日)
ライメイフロアブル (アミスルブロム)	1	1	1	・種苗消毒・種子消毒 ・育苗期・は種前(本圃) ・定植前(本圃)・は種時(本圃) ・定植時(本圃)・育成期(本圃 へのは種は、定植の翌日～収 穫前日)

トマトトーン (4cpa) 土壌消毒・種子消毒はなし	1	1	1	・種苗消毒・種子消毒 ・育苗期・は種前(本圃) ・定植前(本圃)・は種時(本圃) ・定植時(本圃)・育成期(本圃) へのは種は、定植の翌日～収穫前日)
コルト顆粒水和剤 (ピリフルキナゾン)	1	1	1	・種苗消毒・種子消毒 ・育苗期・は種前(本圃) ・定植前(本圃)・は種時(本圃) ・定植時(本圃)・育成期(本圃) へのは種は、定植の翌日～収穫前日)
モベントフロアブル (スピロテトラマト)	1	1	1	・種苗消毒・種子消毒 ・育苗期・は種前(本圃) ・定植前(本圃)・は種時(本圃) ・定植時(本圃)・育成期(本圃) へのは種は、定植の翌日～収穫前日)
ダコニール 1000 (テトラクロロインソフタロニトリル (TPN))	1	1	1	・種苗消毒・種子消毒 ・育苗期・は種前(本圃) ・定植前(本圃)・は種時(本圃) ・定植時(本圃)・育成期(本圃) へのは種は、定植の翌日～収穫前日)
(この作物の認証基準 17 成分)	合計有効成分回数 17 成分 (F の累計)			

- ※ 同一の農薬を複数回使用する場合は、使用回数 (E) のらんに回数を記入し、使用時期のらんには、複数の時期に○をつけることもできます。
- ※ フェロモン剤、BT 剤、特定防除資材、有機 JAS 別表 2 に明記されている農薬、および展着剤は、成分回数に含めません。(ただし、殺虫成分を含むフェロモン剤は、成分カウントの対象となります。)
- ※ 上記以外の天然物質由来農薬は、製造メーカーや製造時期により化学合成されている場合があるため、化学合成でないことを証明できるメーカー資料を提出して下さい。(資料提出がない場合は、化学合成農薬と同様に扱います)
- ※ 農薬は、容器に表示されたとおり、その作物の登録使用基準をよく確認し、適正使用方法を遵守して下さい。
- ※ 薬剤有効成分が複数ある場合、(○○○+△△△) のように記載して下さい。
- ※ 購入した種苗については、種苗購入前の農薬使用状況も記入して下さい。
- ※ 生産ほ場に、外部から計画外の農薬が飛散して来ることがないように、厳重な対策をお願いいたします。